

# 「第 120 回日本内科学会講演会」

## 感染症対策についての指針

現地会場（東京国際フォーラム）にてご参加の皆さまへ

このたびは「第 120 回日本内科学会講演会」を現地にてご参加されるご予約の会員へ、感染対策につきましてのご案内となりますので、ご一読のほどお願い致します。

より安全な会場運営を行うにあたり、一層のご協力を賜りたく、以下の内容につき、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

### ■ご来場・ご参加にあたってのお願い

- ・ご来場前にご自身で検温を行うなど、体調をご確認のうえ、発熱や咳などの症状がある場合はご来場をお控えくださいますようお願いいたします。
- ・ご来場の際に、サーモグラフィカメラによる検温を実施しております。検温の結果、37.5 度以上の発熱が確認された場合、会場へのご入場をお断りさせていただいておりますので、予めご了承ください。
- ・マスクの着用については、政府の方針に従い、ご自身にてご判断くださいますようお願いいたします。なお、本会といたしましては、講演会場内でのマスク着用を推奨しております。
- ・感染予防及び感染拡大防止のため、特に受付や出入口の付近など混雑が予想される場所では、ソーシャルディスタンスの確保に引き続きご配慮ください。
- ・会場内では原則として間隔を空けてご着席いただき、会話は最小限にとどめていただきますようお願いいたします。
- ・手洗い、咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- ・会場内には消毒液のオートディスペンサーを設置しておりますので、ご利用ください。
- ・万が一、ご来場された際に体調が悪くなられた場合は、お近くのスタッフまでお声がけください。

### ■運営スタッフの健康管理・衛生管理

運営スタッフについては、出勤時の検温、マスク着用、手洗い、手指消毒、うがいを徹底いたします。

※感染対策の詳細につきましては、厚生労働省ホームページをご参照ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html)